

作成日: 2022/06/01

改訂日:

## 安全データシート

### 【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称 パワージョイントセッター  
供給者の会社名称 二瀬窯業株式会社  
住所 〒820-0044 福岡県飯塚市横田 669  
担当部門 本社技術課  
電話番号 0948-22-0447

### 【2. 危険有害性の要約】

化学品のGHS分類 化学品のGHS分類 分類区分に該当しない、もしくは分類できない

GHS ラベル要素

絵表示 該当なし  
注意喚起語 該当なし  
危険有害性情報 該当なし  
注意書き 該当なし

### 【3. 組成及び成分情報】

化学物質・混合物の区別 化学物質

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法	安衛法	
グルコン酸カリウム	97%以上	C6H11KO7	(2)-3912	2-(4)-525	299-27-4

### 【4. 応急措置】

吸入した場合 呼吸器に刺激を感じることもある。  
何か症状があれば医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 直ちに水で洗い流した後、石けんでよく洗う。汚染された衣服類は、洗い落としてから着用する。

眼に入った場合 直ちに水か生理食塩水で15分以上洗眼した後、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 直ちに多量の水を飲ませ吐き出させ、医師の手当てを受ける。

ばく露又はばく露の懸念のある場合 気分が悪いときは、医師の診断及び手当てを受けること。

### 【5. 火災時の措置】

適切な消火剤 水、粉末、炭酸ガス、泡など

使ってはならない消火剤 なし

火災時の特有の危険有害性 火災時には、不完全燃焼による一酸化炭素などの有毒なガスを生じる恐れがある。

特有の消火方法 付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 消火作業の際には有毒なガスを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

**【6. 漏出時の措置】**

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 作業の際には必ず保護具(長袖の作業衣、保護眼鏡、保護手袋、保護マスクなど)を着用する。

環境に対する注意事項 公共用水域に流さないように留意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 少量の場合は拭き取り廃棄する。水洗する際は適切な排水処理を行う。  
多量の場合は堤防などで漏出の拡大を防止したあと、できるだけ容器に回収し、都道府知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。残渣を水洗する際は適切な排水処理を行う。

**【7. 取扱いおよび保管上の注意】**

取扱い

技術的対策

取扱者のばく露防止 目、皮膚との接触の恐れがある場合には適切な保護具を着用する。  
取り扱い後は、手や顔などをよく洗う。  
衣服等に付着した場合は、脱ぎ捨て、よく洗ってから着用する。  
漏れ、飛散しないようにすること。

安全取扱い注意事項 皮膚、目などの接触を避ける。  
保護手袋、保護前掛け、保護眼鏡(ゴーグル等)などの保護具を着用して作業する。

接触回避 情報なし

衛生対策 作業終了後は身体、手、口、目、顔などをよく洗う。

保管

安全な保管条件 直射日光及び高温・多湿を避け、室内で保管する。  
【10. 安定性及び反応性】を参照。

安全な容器包装材料 ポリエチレン袋あるいはプラスチックの容器などで保管する。

**【8. ばく露防止及び保護措置】**

管理濃度及び許容濃度

管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
未設定	未設定	未設定

設備対策 取り扱い場所の近くに手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。  
作業する場所に上記設備が設けられない場合は、作用する場所近くに清浄な水をポリ缶或いは洗眼ビンで用意する。

保護具

呼吸用保護具

手の保護具 保護手袋

眼、顔面の保護具 ゴーグル等

皮膚及び身体の保護具 長袖作業衣、前掛け、作業靴等

**【9. 物理的及び化学的性質】**

物理状態 固体

形状 粉末または粒状

色 白～黄白色

臭い	なし
融点／凝固点	約 178°C(分解)
沸点又は初留点及び沸点範囲	情報なし
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界	下限 情報なし
／可燃限界	上限 情報なし
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	7.3～8.5(1.0g、水 10ml)
動粘性率	情報なし
溶解度	水:極めて溶けやすい アルコール:ほとんど溶けない エーテル:ほとんど溶けない
n-オクタノール／水分配係数	情報なし
蒸気圧	情報なし
密度及び／又は相対密度	情報なし
相対ガス密度	情報なし
粒子特性	情報なし

#### 【10. 安定性及び反応性】

反応性	情報なし
化学的安定性	通常条件では安定。
危険有害反応可能性	特別な反応性は報告されていない。
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

#### 【11. 有害性情報】

急性毒性	経口	LD <sub>50</sub> 10.00g/kg (マウス)
	経皮	情報なし
	吸入	(気体)GHS 定義による気体ではない。
		(蒸気)情報なし (粉じん・ミスト) 情報なし
皮膚腐食性／皮膚刺激性	情報なし	
眼に対する重篤な損傷性／ 眼刺激性	情報なし	
呼吸器感作性	情報なし	
皮膚感作性	情報なし	
生殖細胞変異原性	情報なし	
発がん性	情報なし	
生殖毒性	(生殖毒性) 情報なし	

(生殖毒性・授乳影響) 情報なし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)	情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	情報なし
誤えん有害性	情報なし

**【12. 環境影響情報】**

水生環境有害性 短期(急性)	情報なし
水生環境有害性 長期(慢性)	情報なし
生態毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

**【13. 廃棄上の注意】**

残余廃棄物	法の規定を守って処理を行う。 原液を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託するか、大量の水で希釈後、法の規定を守って処理を行う。
汚染用器及び包装	容器は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従い処分する。

**【14. 輸送上の注意】**

国際規制

海上規制情報	非該当
Marine Pollutant	Not applicable
Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code.	Not applicable
航空規制情報	非該当

国内規制

陸上規制	非該当
海上規制情報	非該当
海洋汚染物質	非該当
MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
航空規制情報	非該当

緊急時応急措置指針番号      なし

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策      運搬に際しては包装に漏れのないことを確かめ、転倒落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

**【15. 適用法令】**

該当なし	
毒物及び劇物取締法	非該当
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	非該当

**【16. その他の情報】**

本 安全データシートは、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。また、安全データシート中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用方法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、弊社は安全データシート記載事項について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではなく、本データシートに記されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。